

前期 5ヶ国 134名 募集!

第62-66回 STARTプログラム

教養教育科目:海外フィールドスタディ(2単位)

海外経験の少ない新入生が海外の大学やその周辺都市を訪問し、 日本と異なる文化や環境を体験することで、国際交流や留学への関 心を高めるきっかけを提供することが目的のプログラムです。

海外の大学での授業や、大学生や地域の人々との交流を通じて、 世界で通用する人材として必要となる能力(グローバル・コア・コ ンピテンシー)を体験的に習得します。

異なる文化や環境を通して今までとは違う 自分に「気づき」、そしてこれをきっかけに夢や 目標の「実現」に一歩近づこう!

> このプログラムを通じて得た 学びと発見で、新たな自分へ

Study Tour Abroad for Realization and Transformation

象:学生番号がB19で始まる学部1年次生 (START+プログラムとの併願不可)

> *13歳以後から広島大学入学前までの間に, 31日以上連続した海外渡航・在住経験がない者 (詳しくは後日公開予定の募集要項を参照のこと)

定 員:各回24~30名

渡航期間:夏季休業中の約2週間

オンライン申請期限: 5/22(水)23:59【厳守】

※期限内に入力完了できるよう余裕をもって入力すること ※オンライン申請後、指定期間内に書類提出が必要です

参加費、プログラム内容は変更の可能性があります

参加者募集説明会

5月13日(月)12:05~12:35

⑩総合科学部L102・医学部第5講義室

留学WEEK

同留学体験報告会

前年度STARTプログラム参加者による発表 5月13日(月)18:10~19:50

@中央図書館ライブラリーホール

主な研修内容

事前研修

対

- ・オリエンテーション
- ・渡航先の国・地域が抱える問題・課題についての 講義及び事前学習発表
- ・参加学生による自主勉強会

現地研修

- ・現地大学及び広島大学の教員による授業・語学研修 ・グループ研修
- ・現地大学の学生と交流・ディスカッション
- ・大学周辺地域の見学、地域交流
- *広島大学教職員が引率

事後研修

- ・海外研修における学習体験の振り返り・課題発表
- ・事後レポートの提出 ・TOEICテスト受験
- シラバスはMyもみじからアクセスしてください
- * 参加者の決定は、もみじの履修登録ではなく右記のスケジュール で行います。参加決定者のみ、大学担当者が履修登録を行います。
- 詳しくは もみじTop→学びのサポート→留学→ STARTプログラムのページをご覧ください。

留学×キャリアイベント

※5/14までにMvもみじアンケートで 参加申し込みをしてください

5月16日(木)16:45~18:45

@総合科学部L201・歯学部小会議室

+ + + 前期スケジュール + + +

詳細は4月下旬公開の募集要項をご覧ください

5月22日まで	前期(夏季)参加学生募集
5月中旬~6月上旬	書類・面接審査
6月下旬〜出発まで	オリエンテーション、事前講義、 グループ学習など
8月中旬~9月	前期(夏季)海外研修実施
9月下旬~10月上旬	前期(夏季)事後研修

広島大学基金及び広島大学の支援を受けています

広島大学は、学生の海外留学を積極的に応援します。

STARTプログラムは、留学費用の大部分を広島大学基金及び広島大学から補助することで学生の経済的負担を減らし、 より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げます。

【**問合せ先**】広島大学国際交流グループ(学生プラザ2F) 末永・佐々木 Tel: 082-424-4346または4551 E-mail: <u>start@hiroshima-u.ac.jp</u>

2019年度前期 STARTプログラム一覧

※2019年4月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

※2019年4月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。			
プログラム名/ 研修先大学	渡航期間/定員/ 参加費(*注)	主な研修内容(予定)	
第62回STARTプログラム オーストラリアの 多文化社会 フリンダース大学 (オーストラリア)	8月23日(金) ~9月9日(月) (17泊18日) 定員:26人 (昨年度実績·参考) 参加費:15万円	 ◆フリンダース大学附属語学学校の教員による特別授業・オーストラリアの直面する諸問題,歴史,教育 ◆フリンダース大学の通常授業への参加 ◆プレゼンテーション・ディスカッション技能の習得 ◆フリンダース大学の学生とのディスカッション・交流 ◆アデレード周辺地域の施設等見学(前年度の例:小学校への訪問及び日本文化紹介) ◆アデレード市内での研修(南オーストラリア博物館,ランドル・モール等) ◆アデレード周辺地域でのエクスカーション(ワイルドライフパーク等) ◆全期間ホームステイ 	
第63回STARTプログラム タイ・バンコク&チェンライか ら世界へチャレンジ チュラーロンコーン大学(パ・ンコク) メーファールアン大学(チェンラーイ)	9月1日(日) ~9月19日(木) (19泊20日) 定員:24人 (昨年度実績·参考) 参加費:10万円	◆ 首都バンコクとタイ最北端のチェンラーイでグローバルな課題を考えるプログラム ◆ チュラーロンコーン大学での講義・演習・学生交流 ・政治・経済の動向、社会・文化の特質等に関する英語による講義 ・英語によるプレゼンテーション技法の講義・演習 ・タイ語入門講座 ・社会文化施設(アユタヤ遺跡、王宮・エメラルド寺院等)見学 ・現地学生との交流 ◆ メーファールアン大学での講義・演習・学生交流 ・タイ北部の歴史と社会・文化に関する講義 ・日本・広島の紹介プレゼンテーション(英語)、同大学の学生との共同プレゼンテーション ・茶葉農園(ドーイ・メーサロン)、ゴールデン・トライアングル&アへン博物館、ワット・ロン・クン寺院、ミャンマー国境(メーサイ)の見学 ◆ 日系企業・国際機関等訪問による体験型学習 ・在タイの日系企業、JETROバンコク事務所、国連機関、現地教育機関(学校)等の訪問・同訪問先で活躍する日本人による異文化の中での職務経験やキャリア形成に係るセミナー ◆ 英語での最終グループ・プレゼンテーション(日タイ関係、タイの社会、教育、文化、地方から見るタイ、の5テーマ別) ◆ 自らの現状を分析し、今後のキャリアを構想するワークショップ等	
第64回STARTプログラム 台湾の多元的社会と 日台関係をめぐる 知的探検 国立政治大学 (台湾)		◆知的探検 その1 「現地の大学教員から講義を受ける」 ・なぜ台湾で?:「親日」な人々、日本による植民地統治、日台関係の今 ・日本社会と似ている?違う?:戦後台湾の民主化、日本との異同 ◆知的探検 その2 「海外での発表に挑戦する」 ・グループ毎にテーマを設定し、現地で調査・考察し、指導を受け、発表する ◆知的探検 その3 「外国語に挑戦する」 ・外国語(英語など)を習得する目安としての中国語研修を実施 ・直接教授法でゼロから中級まで一気に身につける(未履修の学生でも問題なく可能) ◆知的探検 その4 「現地学生とともに施設研修へ出かける」 ・台北二二八紀念館、故宮、中正紀念堂など(現地大学生のアテンドを予定) ◆知的探検その5 「金門で台湾の現在と過去を探る」 昔は中国との「熱戦」の舞台、今は観光や中国との直接交流の場 一台湾の離島であり中国大陸沿岸の小島でもある金門を訪問し、参加者自身の目で現在と過去を考える	
第65回STARTプログラム インドネシアの多様な文化と 社会変動 ブラウィジャヤ大学 (インドネシア)	9月7日(士) ~9月22日(日) (15泊16日) 定員:24人 (昨年度実績·参考) 参加費:9万円	 ◆ブラウィジャヤ大学でのインドネシア語の授業 ◆ブラウィジャヤ大学教員による英語での授業 (インドネシアの社会と文化/伝統と芸術/都市開発問題と対策/自然環境問題と対策/インドネシアと日本の関係/食品加工など) ◆学校訪問,市内見学 農村部での社会貢献活動,農村でのホームステイ ◆ブラウィジャヤ大学の学生との交流 ◆ブロモ山登山(オプション) ◆広島大学学生による英語での発表 	
第66回STARTプログラム アメリカの大学, 社会と文化 ジェームスマディソン大学 (アメリカ)	9月7日(土) ~9月22日(日) (15泊16日) 定員:30人 (昨年度実績·参考) 参加費:18万円	 ◆ジェームスマディソン大学による授業 ・アメリカ史 ・アメリカの社会と文化 ◆通常授業への参加 (専門科目含む),自由研究発表 ◆コミュニティプロジェクトへの参加 ◆ハリソンバーグ周辺地域の施設等見学 ◆ジェームスマディソン大学の学生と交流 ◆ワシントンDC 一日グループ研修 ◆全期間JMU学生のルームメートと学生寮に滞在 	

(*注)参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、パスポート申請費、 日本国内交通費,現地交通費,お小遣い(食費含む)などがかかります 東南アジア(インドネシア及びタイ)の参加学生は,出発前にA型肝炎予防接種を受けて頂きます(費用は大学負担)